

# 12月号パラパニュース

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟

事務局：〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2-4F

電話：03-6229-5423、FAX：03-6229-5420

メール：jppf.jimu@gmail.com

ホームページ：http://jppf.jp/

## 北九州市役所にアジア-オセアニア大会の報告と、お礼に行きました。



三年前にアジア-オセアニア大会が企画されてから、ジャパンカップを二年開催そして、集大成としてアジア-オセアニア大会を9月に北九州で開催させていただきました。選手の皆さんからの感謝の寄せ書きをもって、北九州市役所で関係者に報告とお礼を伝えました。

東京パラ後、北九州の地で、パラパワー普及イベントを企画し、また、北九州ではお世話になりたいと考えています。

## 長野県在住の馬島誠選手、アジアパラでの活躍が大きく報道されました。

2018年(平成30年)9月30日 日曜日 **スポーツ** 14

ジャカルタ アジアパラ大会 **挑む県勢**

パワーリフティング 馬島 誠(47) 辰野町

**世界のレベルへ一歩ずつ**

2010年バンクバ回パラリンピック名1冬季パラリンピックのアイスレッジホッケー日本代表として銀メダルを獲得した。下肢障害によるベンチプレス競技のパラ・パワーリフティングを始めて5年目、今

16年は自己記録を40まで伸ばしたものの、ここから伸び悩んだ。2度目の国際大会となった昨年12月の世界選手権でも140。この時期、胆石で入院したり、練習の疲労が抜けなかつたりしたのが原因だった。

世界選手権から10日後の全日本選手権で177を挙げたのが好転のきっかけとなる。今年5月の国内大会では55に成功、「手応えがあった」と話す。

目標とする20年の東京パラリンピックに出場するには、160が参加標準記録となる来6月の世界選手権出場が必須。1レバルは完全燃焼しない。厳しさを体感しながら一歩ずつ進めたいと自覚する。

上野郡辰野町出身。在住。大学3年生時、測量のアルバイトで高圧電線に触れ、両足に障害を負った。パラアイスホッケーは既に現役引退したが、県内チームの代表者として、後進の育成をサポートしている。

自己記録更新を目指す馬島誠(日本パラ・パワーリフティング連盟)

# □ 大谷重司選手IBSA世界ベンチプレス選手権 マスターの部で優勝！！

IBSA というのは、International Blind Sport Association の略で、世界視覚障害者スポーツ協会という、世界の視覚障害者スポーツを統括する団体です。こちらは、日本では、J P C（日本パラリンピック委員会）が統括し、この大会に選手を派遣するには、各所属団体（柔道、ブラインドサッカー、パラ・パワーリフティング等）が J P C の許可を得手、選手を派遣します。

また、4年に一度の世界ゲームズでは J P C が日本選手団を結成し、当連盟からも 2016 年にソウルで開催されたワールドゲームズには、選手を 3 名派遣しています。

大谷選手は、健常者のパワーリフティング選手代表として、クラシック世界ベンチなどにも参加し、メダルを獲得しており、健常者部門でも、視覚障害部門でも世界で活躍されている選手です。

今年度の I B S A 世界選手権は、エジプトのルクソールで開催され、日本からは、大谷選手と付き添い者の柴田秀雄さんを派遣いたしました。その結果、見事、マスター部門 7 5 k g 級で 145 k g の視覚障害者日本新記録を樹立、見事な優勝を飾られました。

当連盟では、視覚障害者部門が参加できる大会には、3 月の兵庫県大会、5 月のチャレンジカップ京都（全国大会）、8 月の兵庫県健常者 & 障がい者交流大会があります。

## 13th Annual IBSA World Open Bench Press & Powerlifting Championships

For Blind and Visually Impaired Athletes

Luxor, Egypt

November 10– 18, 2018

Male Bench Press Results

Bench Press Results Name	Team	Div	Bwt (kg)	WtCls (kg)	YOB	BP-1	BP-2	BP-3	Best BP	(1) Best BP	(2) Wilks Pts
Akshay Bidhuri	IND	M-J	55	56	1999	40.0	60.0	-65.0	60.0	60.0	55.8
Mohamed Fathalla	EGY	M-J	66	67.5	2000	65.0	72.5	77.5	77.5	77.5	60.667
Ajay Birajdar	IND	M-J	74	75	1995	82.5	85.0	87.5	87.5	87.5	63
Khaled Elsayed	EGY	M-J	74	75	1999	65.0	70.0	72.5	72.5	72.5	52.35225
Aleksei Sitnikov	RUS	M-J	82	82.5	1997	140.0	-145.0	145.0	145.0	145.0	97.4545
Juji Otani	JPN	M-M	74	75	1957	140.0	145.0	-150.0	145.0	145.0	104.0085
Omer Kesim	TUR	M-M	74	75	1973	125.0	130.0	135.0	135.0	135.0	97.011
Ivan Khaldeev	RUS	M-M	76	82.5	1967	110.0	117.5	120.0	120.0	120.0	84.468
Luis Garcia	VEN	M-M	81	82.5	1961	-110.0	110.0	-117.5	110.0	110.0	74.569
Angel Rojas	VEN	M-M	76	82.5	1958	70.0	85.0	90.0	90.0	90.0	63.378
Martin Bihary	CZE	M-M	87	90	1973	165.0	172.5	180.0	180.0	180.0	117.198
Anatoliy Hrechko	UKR	M-M	85	90	1968	130.0	135.0	-137.5	135.0	135.0	88.695
Cruz Barrios	VEN	M-M	88	90	1955	130.0	-137.5	-137.5	130.0	130.0	84.045
Sergii Skorik	UKR	M-M	97	100	1970	160.0	170.0	-182.5	170.0	170.0	104.822
Luis Guevara	VEN	M-M	97	100	1977	70.0	80.0	-100.0	80.0	80.0	49.336
Dmytro Grytsaienko	UKR	M-M	102	110	1977	150.0	160.0	170.0	170.0	170.0	102.544
Edinson Pereira	VEN	M-M	106	110	1978	150.0	160.0	-170.0	160.0	160.0	95.28
Rohan Ahmadi	IRI	M-M	114	125	1976	160.0	175.0	180.0	180.0	180.0	104.76